

堀副館長のオススメ企画

図書館で“キャリア”を考えよう 「経営者の本」を読む

第二弾 名経営者の教えに学ぶ

ご利益1

「名経営者は、どうやって儲けたか」がわかる！

イトーヨーカ堂創業者の伊藤雅俊氏は、しばしば「成功の秘訣」を尋ねられるそうです。その答えを伊藤氏は、「**お客さまとお取引先を大切に**する」「**嘘をつかない**」「**感謝の心を忘れない**」といった、商いというよりも、人間としての基本を毎日毎日飽きずに繰り返してきただけと申し上げる以外にない、と述べています。彼の著書『**商いの道**』には、商売での成功の道が述べられている以上に、人間として全うに生きることの重要性が切々と説かれています。



ご利益2

社会に求められる人物像を知ることができる！

京セラ創業者の稲盛和夫氏やセブン&アイホールディングスの鈴木敏文氏の著書は**新人研修や社員教育のテキスト**としてもよく利用されています。時代を超えて、「会社とは」「社員とは」「人生とは」を考えさせてくれる名経営者の言葉を学生時代に読んでおくことは、よき社会人への近道となるのではないのでしょうか。



ご利益3

この春、「選ばれる自分」になれる！

社会人になる前の比較的早い時期にこのような本を読むことは、学生時代に何を勉強しておくべきかを考えるよいきっかけになるでしょう。学生時代に何かをなしたいと思う人は、まず1冊読んでみましょう。学生や若者だけでなくさまざまな世代のビジネスマンにも支持される「**世代を超えた名言**」に出会うことで、前向きな学生生活の第一歩を踏み出しましょう。

そこで

「名経営者の教えに学ぶ」コーナーを設置しました！

このチラシの裏面には、本学図書館に所蔵されている名経営者の著書リストを掲載してあります。また、通常外部書庫に別置されていて取り寄せに時間のかかる本も、期間限定で本館3Fレファレンスカウンター横の書棚に置いてあります。この機会にぜひ手にとってご覧ください。